

梵我運(ほんがれん)とは
オリエンタル神秘(一般的な
東洋/アジア)の顕教と密
教をあますところなく教導す
る、新世紀の霊性修行・総合
大学。

「梵我運エンテリカ」は、はる
か有史以前からの全時代・
全民族・全信仰を通して神
秘家、予言者、聖者、修行僧
たちが伝えてきた「銀河宇
宙および森羅万象の秘儀・
秘教・秘伝・秘法」の神秘的
真理を明らかにし、アートマ
ン(真我)へと至る道を説く、
壮大な教えの体系。

梵我運
エンテリカ

光の道へ 確たる基礎とは何か

梵我運&聖霊団(デヴァイン・ソウル)代表
愛内清隆 愛内かこ



梵我運
エンテリカ
光の道へ確たる基礎とは何か

梵我運&聖霊団(デヴァイン・ソウル)代表
愛内清隆 愛内かこ

bio

梵我運
エンテリカ

六次行を通じて 宇宙の真理に出会う

梵我運&聖霊団(デヴァイン・ソウル)代表
愛内清隆 愛内かこ



梵我運
エンテリカ
六次行を通じて宇宙の真理に出会う

梵我運&聖霊団(デヴァイン・ソウル)代表
愛内清隆 愛内かこ

bio

梵我運&聖霊団(デヴァイン・ソウル)代表
愛内清隆 愛内かこ



ツインソウル(双子の魂)の夫婦。同じ年、
同じ学年に生まれ、21歳の頃から二人で世
界中を霊的修行旅行。夫親友から似たもの
夫婦へ。仕事場も一緒なので思えば14年以
上も24時間一緒にいる。やった修行も能力
も好きなものも100%同じ。夫が理数系で妻
が文芸系なのが唯一の違い。最近体型や顔
まで似てきた…。

小学生から瞑想を始め、中学生で仙人修行。
大人になりイギリスで西洋神秘を学習し、日
本で修験道を修行し、中国で道教・氣功/
仙道を伝授され、インドでヒンドゥーの秘法とイ
ンド後期密教(後期仏教)を伝法される。現在
は、ネパール→ヒマラヤ行き「ヒマラヤ聖者」
になるための最終修行に入るところ。終り無
き修行の旅も大詰めか?

スピリチュアルサロン「デヴァイン・ソウル
(神聖なる魂)」を開業して、今は聖霊団(デ
ヴァインソウル・グループ)へ。全店で5店舗。

【梵我蓮（ぼんがれん）～スピリチュアル・ユニバーシティ～

2010年9月23日（満月・祝日）に輪廻転生を超越する旅が始まる】

梵我蓮とは、東洋の顕教と密教に加え、「古代の秘儀」と「新代の秘儀」を主題に置いた霊性修行の要となる総合大学です。そこは霊性修行の神髄であり、神仏によってもたらされた修行の集大成です。

古代インド神聖言語のサンスクリット語において、「梵我蓮」の意味を説明しましょう。

「梵」とは『ブラフマン』、すなわち宇宙創造主であり、神にして宇宙原理たる永久不滅の存在です。

「我」とは『アートマン』、我ら人間の本質的原理・魂です。

古代インドの聖典・ベダの最重要テーマに、「アートマンはブラフマンに他ならない（梵我一如）」という言葉があります。この言葉どおり、私たちの個人の中には創造主たる神・悟った存在としての仏、全てを成り立たせている宇宙原理が蔵されているのです。そして、「それが自己の本質だと悟り、それと一体化すること」を目指すのが霊性修行の最終地点です。

それは、仏教の最終形態である後期密教においても、言葉による至宝の灌頂、「汝は、汝の父自身である」という同じ言葉で示されています。

そうして、「どうやってそれを成し遂げるか」が修行者にとって、また全ての人間にとって、最重要の目的・テーマとなったのです。そのために、聖者によって考えだされ、悟りを得た者に用意され、神仏より恩寵として与えられた「言葉」、「しるし」、「おこない」。それらを私たちは修行と呼びます。私たちは古代より、それらを至玉の宝として脈々と受け継いできたのです。

そして、「蓮」『パドマ』とはハスの華です。それは泥の中から生まれ出で、清浄にして美しい花をさかせる華の王です。それはまた古来より神仏の象徴です。同時に、修行者として「無智の泥から出でて、神仏と同じく清浄可憐な華となる人間」の象徴でもあります。

梵我蓮とは、それら梵我合一をめざし修行する蓮華たちのための、類稀なる学び舎であり、それらの者たちの連帯や友愛の場でもあります。

その修行体系は、主に東洋の教えや行法に根差します。古代から今に連なる秘儀の系譜を主題に置き、顕教と密教をともに学びます。特にヒンドゥーの奥義やインド後期密教（後期仏教）を根本行・根本経典とします。

それに加え、梵我蓮に諸神、諸仏が与えた神聖なる教えがあります。それらの行法を中心に行体系を組み、人間の霊的成長、最終的に悟りをめざすものです。

これらは、洋の東西を問わない諸神、諸仏の教示と導きによってもたらされたものです。価値のある教えや行法は普遍的にして、宗教や文化の枠を超え、どの宗派とも対立矛盾しません。梵我蓮は、宗教の垣根を超え、全ての人に開かれています。どの宗教に属している人にも、大いなる恩寵・福音であり、何らの障害となるものではありません。全ての人に、「神に、仏に、近づくことを、また、その可能性と手段を示すもの」なのです。

真理はひとつです。

そして、その修行体系は以下のように出来上がりました。

古今東西に存する数限りない「行法」と呼ばれる個々の知識を、その意味をつぶさに理解しました。

「修行」という長い道程・高度にシステム化された体系のなかで、それらをどのように位置付け、どのように統合するか考えました。また、足りない知識を神仏の助けにより、補いました。

それはあたかも、「個々の行法」というバラバラになったピースを一枚の絵に仕上げるかのように、精緻な作業でした。その完成は諸神諸仏の恩寵に他なりません。まさに、一枚の大いなる「絵」が出来上がったのです。

また、梵我密教の教えや行は、真正なる正道「光の道」です。そこに左道的（邪道的）な要素（アゴーラの行、性的な行法など）は一切含まれません。ある種の行体系などに含まれる、ネガティブなエネルギーを利用する行法（アゴーラ行）や性的な行法などは、含まれません。釈迦牟尼ブツダが説いたような、中道を旨とする行体系であり、偉大な完成に至る修道です。

<本カリキュラムへ続く>



備考. 口伝の秘法(the secret method.)

★マルチ・ユニバース・プロセス [要伝法]

※伝法とは単なる知識ではありません。学び手に成長エネルギーの系譜を吹き込むことです。そのことで霊的開花がスムーズに訪れます。

★ライトワーク能力 [要伝法]

「シルディ・サイ・ババ・マントラヒーリングα(アルファ)」

※伝法後は自分に加え、他者へのヒーリング(対面+遠隔)ができるようになります。

※浄化、浄霊にも適しますが過信は禁物です。強力なものは上級者に任せること。

※他のヒーリング能力に、このマントラ(真言)のエネルギーをプラスできます。

※無償の奉仕(愛)を志す者にとって最適の能力です。無償では患者のネガティブを受けた時の処理に困りますが、この能力はそれすらも浄化します。命を縮めることなく、ババの加護のもと、世界に奉仕することを切に期待します。

☆ディヴァインソウル・トランスフォーメーション(神聖なる魂への変質)

※「聖者のプロセス」(自身の希望と、聖者側の選択により、行える行法が異なります。

1~3個のプロセスが普通です。複数の行を行う者は、偏りなく修して下さい。)

- ◆ゴータマ・ブッダ行法(釈迦牟尼、シッダールタ)
- ◆ジーザス・クライスト行法(イエス・キリスト、ヨシュア・インマヌエル)
- ◆預言者ムハンマド行法(モハメッド、マホメット)
- ◆ザラスシュトラ[ゾロアスター]行法(ツアラトウストラ)
- ◆マハー・アヴァター・ババジ行法(ヒマラヤ聖者、クリヤー・ババジ・ナガラジ)
- ◆アーディ・シャンカラ行法(インド聖者、神の御足の教師)
- ◆老子行法(ろうし、道教の祖、太上老君)
- ◆孔子行法(こうし、儒教の祖、大成至聖先師)
- ◆十戒のモーセ行法(立法者)
- ◆キング・ソロモン行法(ダビデの子)
- ◆聖母マリア行法(サンタマリア、ミリアム)
- ◆釈尊十大弟子行法
- ◆聖十二使徒行法
- ◆英雄サラーフディーン[サラディン]行法(サラーフ=アッディーン)
- ◆聖マグダラのマリア行法(携香女=けいこうじょ)
- ◆福者マザー・テレサ行法(アグネス・ゴンジャ・ボヤジュ)

※他の聖者のプロセスは、修行者個人のパーソナルなものとして、明かさないこと。

